

# よさの

第18号 H26.8発行

編集/発行

与謝野町農業委員会

広報編集委員会

〒629-2498

与謝郡与謝野町字加悦433番地  
(加悦庁舎2階)

TEL:0772-43-2191 (直通)

FAX:0772-43-2194

## ～ 田植え体験授業 ～



山田小学校5年生のみなさん  
平成26年5月19日撮影

学び!!



植える!!

楽しい!!



### 第18号のもくじ

- 田植え体験授業 ～山田小学校～ ……1,6
- 与謝野町ひまわりフェスティバル……2,3
- 農業者年金のお得ポイント! ……4
- 貸借料・作業請負料金(再掲載) ……4
- 与謝郡支部猟友会頑張っています! ……5



ひまわりフェスティバルの詳細は次ページにあります。



豆っこ米イメージキャラクター  
まめっこまいちゃん



# 今年も「与謝野町ひまわりフェスティバル」を開催!!

開催期間:7月26日(土)~8月3日(日)



6月14日(土)撮影 ひまわり苗植え体験の様子

# を開催!!

このリンク先もご覧ください!  
普段見ることができない角度からのひまわり畑が見れます。  
<https://www.youtube.com/watch?v=OwXZ52ilGXA>

海フェスタ京都も同時開催!!

**今年も**与謝野町ひまわりフェスティバルが開催され、7月26日(土)から8月3日(日)の期間、リフレかやの里周辺が大勢の観光客で溢れました。昨年はイベント期間中、下を向いていたひまわりが目立っていました。今年はその反省も踏まえ一週間植え付け時期を遅らせてイベントに臨みました。その結果、台風8号の影響も特に見られず、イベント期間中に見ごろを迎え大成功で終えることができました。

フェスティバル期間中は周遊キヤンペーンも同時開催され町内の飲食店などの協力店やひまわり畑でスタンプを合計4つ押すと道の駅・リフレかやの里で町の特産品が当たる抽選会も行われました。

今年も巨大ひまわり迷路が作成され子供たちが背丈より高いひまわり畑の中を元気よく走り回り、楽しそうな声で溢れていました。

また、リフレかやの里の前では、地元桜内集落のみなさんやリフレかやの里など個人・団体の方々が売店を開き、イベントを盛り上げようと頑張っておられました。

# 丹後音楽祭-fire wood rock festival-開催!!

「Xキャン」の学生も大活躍!!



様々なライブが行われ、会場が盛り上がっていました!



三菱自動車-MIEVを主電源にライブが行われました!



8月3日(日)のイベント最終日には京都Xキャンによる丹後音楽祭が道の駅前駐車場で行われました。このイベントは与謝野町で活動する京都Xキャンと、京都大学DJサークルが一体となって新たな地域活性の波を起そうと企画されたものです。このイベントは京都Xキャン「山守プロジェクト活動」の一環で行われており、山をもっと身近に感じてもらうことを目的に企画されました。

また、三菱自動車工業㈱の協力の下、電気自動車電源としてライブが実施されました。

今後も京都Xキャンの活躍に期待しましょう。



毎年恒例の「懐かしのかがしコンテスト」「京の七夕」「ひまわり迷路」など来場された方に楽しめる内容となっています!



ひまわり迷路も健在!



みんなの願いが叶いますように...



迷路の中で撮影会



# 農業者年金のお得ポイントシリーズその⑤!!

農業の担い手には保険料の国庫補助があります。(月額最高1万円の保険料補助)

～ 政策支援を受けよう! ～

区分	必要な条件	国庫補助額	
		35歳未満	35歳以上
1	認定農業者で青色申告者	10,000円 (5割)	6,000円 (3割)
2	認定就農者で青色申告者	10,000円 (5割)	6,000円 (3割)
3	区分1または2の者と家族経営協定を締結し参加している配偶者または後継者	10,000円 (5割)	6,000円 (3割)
4	認定農業者または青色申告者のいずれか一方を満たす者で、3年以内に両方を満たすことを約束した者	6,000円 (3割)	4,000円 (2割)
5	35歳までに区分1の者になることを約束した後継者	6,000円 (3割)	—

政策支援を受けるためには…??

【以下の3つの要件を満たす必要があります】

- ①60歳までに保険料納付期間が20年以上見込まれること。
- ②必要経費などを控除した後の農業所得が900万円以下であること。
- ③左表の区分1～5のいずれかに該当する人。



農業者年金は3つの要件を満たせば誰でも入れます。

- 国民年金第1号被保険者。
- 年間60日以上農業に従事。
- 60歳未満。

お問い合わせ



農業者年金に少しでも興味を持たれた方はお近くの農業委員、若しくは加悦庁舎2階の農業委員会事務局まで気軽にお尋ねください。



## 再掲載 平成25年 農地情報あれこれ(貸借料情報・作業請負料金・農地の動き)

＝貸借料情報をご参考ください＝

区分	平均額 (物納換算)	最高額 (物納換算)	最低額 (物納換算)	件数
与謝野町全域 (田)	6,400円/10a (31.3kg/10a)	9,000円/10a (43.9kg/10a)	2,600円/10a (12.7kg/10a)	67 (無償6件を含む)

－お知らせ－

3月発行号にも掲載しました平成25年の貸借料情報・作業請負料金を再掲載しますので、今後の農地の貸し借りの参考としてください。

＝農作業請負料金をご参考ください＝

区分	参考価格 (機械使用料込・オペレーター料込・税別)
荒起こし	11,000円/10a
切り替えし	6,000円/10a
代かき	7,000円/10a
田植え (苗・農薬・肥料別)	8,000円/10a(肥料散布無) 9,000円/10a(肥料散布込)
コンバイン刈	24,000円/10a
合計	56,000円/10a～57,000円/10a
乾燥・調製	2,500円/60kg
畔ぬり	80円/m

※平成25年1月から12月までに、農地法及び農業経営基盤強化促進法により締結(公告)された貸借料を集計しています。

※物納は6,150円/玄米30kg、毎年話し合いは7,600円/10a(H24の平均額)で価格換算しています。

※特殊な取引に係るデータは取り除いています。

※この情報は貸借契約時の目安ですので、必ずお互い話し合い、納得できる貸借料を決定してください。

※ほ場の条件や燃料費の変動によって異なりますので、必ず双方で話し合い、納得できる作業請負料金にしてください。



# 与謝郡支部猟友会頑張っています!!

与謝野町では、平成22年度に約2400万円の農作物被害がありました。集落全体に獣害防止フェンスが設置されたことにより、平成25年度には約1000万円に被害が軽減しています。

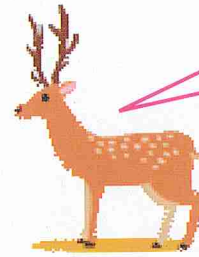
被害対策としまして、増えすぎた個体を正常な数に戻すことが一番効果的であると考えられているため、獣害防止フェンスを突破し被害を加える獣と増えすぎた獣を計画的に駆除する必要があります。

猟友会は、町から駆除の委託を受け年間を通じて、わなや銃器による駆除を行っており、特に近年では、銃器を用いて複数人で行う広域捕獲活動でも大きな成果を上げています。

駆除活動には、周辺住民の皆様のご理解とご協力が不可欠となりますので、どうぞよろしくお願い致します。

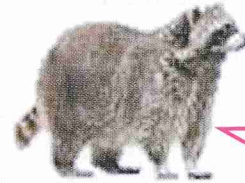
(与謝郡支部猟友会 Kさん)

## 平成25年度有害鳥獣捕獲実績



シカ  
978頭

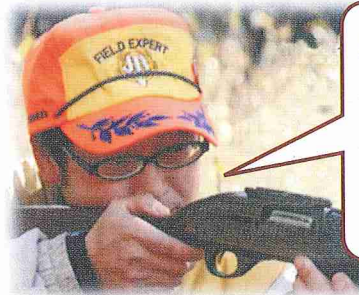
イノシシ  
311頭



アライグマ等  
の小型動物  
161匹



早朝から広域捕獲活動を行う猟友会



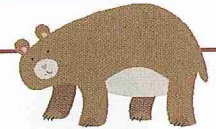
## ハンター募集中!!

興味を持たれた方は、農林課林業水産係まで、お問い合わせください。

## 連絡先

野生鳥獣による農作物の被害が発生した・発生する可能性がある場合、熊を目撃した場合は、農林課林業水産係(☎43-2191)までご連絡してください。

## 熊に注意しましょう!

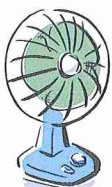


与謝野町では既に62件(7月31日現在)のクマ目撃情報があります。初夏から秋にかけては、集落にも出没する可能性がありますので注意をしてください。

また、朝・夕方に散歩される際には、熊よけの鈴やラジオ等の音が鳴るものを携帯し、十分注意してください。

## 【暑さをしのぐ服装】

- 帽子の着用
- 通気性の良い衣類の着用



## 【熱中症になりにくい室内環境】

- ハウスの換気
- 遮光や断熱材の施工等による温度上昇の防止

## 【水分補給】

- こまめな水分補給
- 気温の高い時間の作業をしない
- こまめな休憩



**農作業中の熱中症に注意しましょう**

暑さに体が慣れていない梅雨明け直後の農作業中に熱中症事故が多発しています。

熱中症予防には「水分補給」と「暑さを避ける」ことが重要となります。左図のことに気を付け、予防に努めてください。



# お米づくりを通して農業の魅力を学ぼう！

糸井委員



取材に来た糸井委員も思わずお手伝い

夏のような日差しが照りつける晴天の中、5月19日(月)、山田小学校で5年生12人による田植え体験授業が行われました。山田小学校では、毎年この時期になると5年生が総合的な学習の時間の中、お米ができるまでの仕組みから田植え体験、稲刈り体験等の一連の流れを自分たちがすることによって、お米づくりの苦労や魅力を肌で感じて学ぶことが目的となっています。

田植えの先生は下山田在住で認定農業者の山崎康則さん。植え付ける苗の本数や等間隔に植える方法など子供たちにわかりやすく教えられています。



楽しい！

子供たちは、田んぼに入ると慣れない感触に戸惑いながらも、カエルやアメンボなどの生き物を見つけるや歓声を上げていました。

一株ずつ丁寧に植え付けていき、あつという間に一枚の田んぼが苗で埋まりました。



田植えの先生は山崎康則さん

今回は山田小学校5年生の課外授業で田植え体験を行うということで、取材に伺いました。下山田地域で農業を営んでいる山崎さんの指導の下、子供たちは田んぼに入り、苗の植え付けを行いました。田んぼに入る前は「怖い、ぬるぬるする、気持ち悪い」と言っていた子供たちですが、2列、3列と進むにつれて植え方の要領もよくなり、作業が面白くなってきたのかスピードも速くなっていきました。苗を植え終わる頃には、「もつとしたい、楽しかった」というような声も聞かれ、うれしく思いました。

取材に行ってきました！

秋には稲刈りも体験するようですし、子供たちにとって農業という職業に触れ合う素晴らしい体験ができたのではないかと思います。



(糸井裕一委員)

## 編集後記

今年も7月が過ぎ、一年の折り返しを過ぎまして、月日が経つのが早く感じていきます。さて、広報よさのでもお知らせしましたが、当農業委員会のたよりが全国農業委員会だよりコンクールで最優秀賞を受賞させていただきました。とてもうれしく思っておりますし、取材をさせていただいた皆様のご協力があつてこそ受賞できたものだと思っております。

これからもより良い広報誌を目指して頑張つて行きたいと思っておりますので、ご協力よろしくお願い致します。



(西川千榮子委員)

## 広報編集委員

- |      |        |
|------|--------|
| 委員長  | 金谷 肇   |
| 副委員長 | 増田 乙久  |
| 委員   | 野口 浩市  |
| 委員   | 糸井 裕一  |
| 委員   | 西川 千榮子 |
| 委員   | 白須 邦子  |